

## 第7回 図書館総合展： 展示出展とフォーラム開催のご案内

来る11月30日(水)から12月2日(金)まで、パシフィコ横浜にて第7回図書館総合展が開催されます。私たちは本年も展示出展、およびフォーラムを開催(12月1日)いたします。展示では、脱酸技術「Bookkeeper」を中心に資料の修復と保存についての展示・実演を行い、またフォーラムでは米コロンビア大学 C.V. スター東亜図書館館長のエミー・ハインリック博士をお迎えし、「未来に向けて過去を保存する」と題して、同図書館における資料保存の取り組みについてご講演いただきます。是非ともご来場、ご聴講いただきますようご案内申し上げます。

Preservation Technologies®  
A WORLD LEADER IN PAPER PRESERVATION

TRCC 東京修復保存センター  
Tokyo Restoration & Conservation Center

Library Fair & Forum 2005



第7回 図書館総合展

2005年11月30日(水)・12月2日(金) 10:00-18:00

展  
示

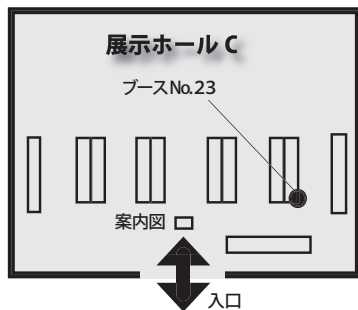
脱酸・修復・保存

Bookkeeper / Leafcasting / ArchivalBox

Bookkeeper®

第7回図書館総合展 展示出展：展示ホールC ブースNo.23  
2005年11月30日(水)～12月2日(金)  
10:00～18:00

プリザベーション・テクノロジー／東京修復保存センター



展示会場概略図

展示ホール(パシフィコ横浜：1F 展示ホールC)のブースNo.23において、書籍の大量脱酸技術「Bookkeeper」をはじめ、紙資料の修復と保存に関する技術や事例をご紹介します。会場入口近くの右から2列目、最初のブースです。お越しをお待ちしております。



TRCC Conservation Concept

フ  
ォ  
ー  
ラ  
ム

Preserving the Past for the Future 未来に向けて過去を保存する

### フォーラム：コロンビア大学・東アジア図書館における資料保存への取り組みと各種媒体の活用

2005年12月1日(木) 10:30～12:00

パシフィコ横浜・第6会場 (F206)

主催：プリザベーション・テクノロジー  
協賛：(株)雄松堂書店

講演内容：

- I. コロンビア大学・C.V. スター東亜図書館の概要
- II. 長年にわたるコレクションの収集と損失
- III. 過去を未来へもたらす保存方法とその実例  
脱酸・マイクロ化・リハウジング・デジタル化

参加費：無料

定員：100名

参加：お名前・所属・連絡先を明記の上、下記までお申込み下さい！

プリザベーション・テクノロジー・日本事務所  
(担当：横島・清水)

e-mail: ptj-office@navy.plala.or.jp

Web: http://trcc.jp

Fax: 0428-77-0822



コロンビア大学  
C.V. スター東亜図書館館長  
エミー・ハインリック博士  
Dr. Amy V. Heinrich

ハインリック館長はドナルド・キーン氏の門弟で、歌人の斎藤茂吉をはじめ短歌を通じた日本文化研究など、大変に深い造詣をお持ちです。1992年からコロンビア大学の東亜図書館の館長を務められ、また日米文化教育交流会議では米国側の副委員長を務めるなど、日米の文化・教育に関する交流にも広く貢献されています。フォーラムでは、サブタイトルを「未来に向けて過去を保存する」と題し、中国・日本・韓国をはじめとするアジア関係の資料約80万点を誇るコロンビア大学C.V. スター東亜図書館における資料保存の取り組みを中心にお話いただきます。日本の図書館が所蔵する資料と同種の材質を扱う上で、コレクションの保存対策にどのように取り組まれ、そして大量の収蔵資料の脱酸性化処置がどのように行われているのかなど、資料保存の現状・未来について講演いただきます。皆様のご参加をお待ち申し上げます。